

令和8年度専門講座(学びプラス)実施計画【児童生徒支援】

種類	講座番号	講座名	対象				受講対象	実施方法	会場	日時	講座のねらい	形態	時間帯	内容	講師所属	講師名	募集人数(人)	回数(回)	講座のPRポイント	準備物・注意事項	
			園・所	小	中	高															
採用期	基礎	213 児童生徒支援「SCHOOL“S”で児童生徒にかかわり、共に考えよう！～アセスメントで深める児童生徒理解～」講座	○	○	○	○	—	対面	SCHOOL“S”	A:令和8年6月18日(木) B:令和8年6月26日(金) C:令和8年7月2日(木) D:令和8年7月7日(火) E:令和8年9月11日(金) F:令和8年10月8日(木) G:令和8年11月10日(火) H:令和8年12月10日(木) 9:30～16:30	SCHOOL“S”での支援の実際やアセスメントの演習や講義を往還することを通して、不登校等児童生徒の支援のための、適切な児童生徒理解の必要性について理解を深めることができる。		9:30～9:45	オリエンテーション	個別最適な学び担当 不登校支援センター	指導主事	各5	同一	8	見方が変わると関わりが変わる。はじめて学ぶ児童生徒理解	【準備物】 実習(運動等)に適した服装(全ての内容を 実習の際に使用する 服装で受講をお願いします。 更衣室はありません。)
												講義	9:45～10:45	SCHOOL“S”における個々の児童生徒の状況に応じた具体的な支援の工夫やSプロの考え方について理解する。	個別最適な学び担当 不登校支援センター	指導主事					
												実習	10:45～14:15	SCHOOL“S”における児童生徒への支援を実際に体験する。	個別最適な学び担当 不登校支援センター	指導主事					
												講義・演習	14:30～16:20	SCHOOL“S”における支援の体験を踏まえ、アセスメントの重要性等、不登校等児童生徒への多様な支援の在り方について講義・演習する。	個別最適な学び担当 不登校支援センター	指導主事					
													16:20～16:30	研修のまとめと振り返り	個別最適な学び担当 不登校支援センター	指導主事					
発展期	発展	214 児童生徒支援「SCHOOL“S”で児童生徒にかかわり、共に考えよう！～どうやって作ればいいの？個別サポート計画～」講座	○	○	○	○	—	対面	SCHOOL“S”	令和8年9月29日(火) 9:30～16:30	SCHOOL“S”での支援の実際や個別サポート計画の作成の演習を通して、自校における不登校等児童生徒への支援体制の構築及び支援の充実を図る。		9:30～9:45	オリエンテーション	個別最適な学び担当 不登校支援センター	指導主事	15	1	「次、どうする」が見えてくる個別サポート計画づくり	【準備物】 実習(運動等)に適した服装(全ての内容を 実習の際に使用する 服装で受講をお願いします。 更衣室はありません。)	
												演習	9:45～10:45	マトリクスを用いた、アセスメントの演習を行うことを通して、アセスメントの行い方や必要性について理解出来る。	個別最適な学び担当 不登校支援センター	指導主事					
												講義	10:45～14:15	個別のサポート計画の作成について、必要性や作成におけるポイント等についての講義を行う。	個別最適な学び担当 不登校支援センター	指導主事					
												実習・演習	14:30～16:20	SCHOOL“S”の児童生徒への支援の体験を踏まえ、実際に個別のサポート計画を作成する演習を行う。	個別最適な学び担当 不登校支援センター	指導主事					
													16:20～16:30	研修のまとめと振り返り	個別最適な学び担当 不登校支援センター	指導主事					
採用期	基礎	215 児童生徒支援「児童生徒理解って何？SSRの取組から考える児童生徒の成長に寄り添う支援」講座	○	○	○	○	—	対面	尾道市立尾道みなと中学校 (尾道市防地町22-40)	令和8年7月29日(水) 13:30～16:30	不登校SSR(スペシャルサポートルーム)推進校における実践発表及び講義・交流・協議を通して、SSRが個々の不登校等児童生徒にとって安全・安心で成長できる居場所であることを理解し、適切な児童生徒理解の必要性についての理解につなげることができる。		13:30～13:40	オリエンテーション	個別最適な学び担当 不登校支援センター	指導主事	12	1	「分かっているつもり」から一歩先へ。SSRから学ぶ児童生徒理解	【準備物】 準備物はありません。	
												講義・協議	13:40～14:20	不登校等児童生徒への支援の在り方・考え方についての講義・協議を行う。	個別最適な学び担当 不登校支援センター	指導主事					
												実践報告・交流	14:20～15:30	不登校SSR(スペシャルサポートルーム)推進校における不登校等児童生徒への支援の具体について知る。	個別最適な学び担当 不登校支援センター	指導主事					
												講義・交流・協議	15:30～16:20	不登校SSR(スペシャルサポートルーム)推進校における実践報告を踏まえ、アセスメントについての講義・交流・協議を行う。	個別最適な学び担当 不登校支援センター	指導主事					
													16:20～16:30	振り返りとまとめ	個別最適な学び担当 不登校支援センター	指導主事					
発展期	発展	216 児童生徒支援「つながり」から「安心」へ。ソーシャルワークの視点から考える関係機関との連携」講座	○	○	○	○	—	対面	東広島市立八本松中学校 (東広島市八本松南二丁目2番1号)	令和8年7月27日(月) 13:30～16:30	不登校SSR(スペシャルサポートルーム)推進校における実践発表及び講義・交流・協議を通して、不登校等児童生徒への支援の充実に向けた関係機関との連携の必要性を理解することができる。		13:30～13:40	オリエンテーション	個別最適な学び担当 不登校支援センター	指導主事	12	1	子供を中心に、学校と関係機関がつながる。明日から使える連携の視点	【準備物】 準備物はありません。	
												講義	13:40～14:20	関係機関との連携の必要性について、SSWSVIによる講義を行い、ソーシャルワークの視点から連携の必要性について理解する。	個別最適な学び担当 不登校支援センター	指導主事					
												実践報告・交流	14:20～15:30	不登校SSR(スペシャルサポートルーム)推進校における不登校等児童生徒への支援の具体(関係機関との連携を中心とする)について知る。	個別最適な学び担当 不登校支援センター	指導主事					
												講義・交流・協議	15:30～16:20	不登校SSR(スペシャルサポートルーム)推進校における実践報告を踏まえ、自校の実態に応じた支援の在り方等について講義・交流・協議を行う。	個別最適な学び担当 不登校支援センター	指導主事					
													16:20～16:30	振り返りとまとめ	個別最適な学び担当 不登校支援センター	指導主事					